

記者発表資料

発表年月日	送信枚数	発信元
令和6年2月29日	8枚 (本紙含む)	上郡記者クラブ事務局 担当：上岡 TEL：0791-52-1112 FAX：0791-52-5172

上郡町議会定例会一般質問の内容

2月29日（木）に議会運営委員会を開催し、一般質問の通告内容については別紙のとおりと決めた。議会中継はケーブルテレビでも放送。

■内容 一般質問通告書及び質問事項 別紙のとおり

■問い合わせ先

部署：上郡町議会事務局

住所：赤穂郡上郡町大持 278 番地

TEL：0791-52-3512 FAX：0791-52-6650



令和 6 年 3 月上郡町議会定例会
一般質問通告書及び質問事項

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(1) 三浦 義人	1. 市街化区域に賦課される都市計画税について ① 市街化区域に賦課される都市計画税は目的税だが、課税理由を問う。 ② 市街化区域との均衡を保つため、市街化調整区域内の土地や家屋に、都市計画税が賦課されることもあるがその基準を問う。 ③ 市街化区域にソーラーパネルを設置できる地目と税率を問う。	-	町 長
	2. 塩漬けになっている町施設並びに町有地について ① 旧老人福祉センター（通称湯田温泉）の跡地について問う。 ② クリーンセンター廃止後の建屋と煙突撤去を含む跡地整備を問う。 ③ 駅前地区、竹万地区の区画整理内の町有地公募について問う。	-	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(2) 佐野 廣一	1. ふるさと納税の現況と今後の対応について ① 令和5年度のふるさと納税額及びその対前年の増減は。 ② 令和5年度のふるさと納税の返礼品の新規獲得業者は。 ③ 昨年10月からふるさと納税の基準が一層厳しくなり、全国の自治体の70%以上で取り扱いの見直しがあったが、町においては見直し対象荷主はあったのか問う。 ④ 町の特産品として新たに考えているものはあるか。例えば新規の地域振興策として「モリング」を考えているようだが、町としての対応及び後援対策を問う。 ⑤ 企業版ふるさと納税について実績及び今後の対応は。	-	町 長
	2. 町の新たな活性化のために、町民の憩いの場及び町外の人々の集客施設としての【道の駅上郡】の設置について ① 町では過去に【道の駅】またはこれに類似する施設の設置を考えたことは無かったのか。 ② 【道の駅】を設置する場合の設置者は誰か。また設置場所の規制があるのか問う。 ③ 【道の駅】の目的とコンセプトについて問う。 ④ 【道の駅】の機能で必要なことは。 ⑤ 【道の駅】の施設全体の配置図に対する見解を問う。 ⑥ 【道の駅】の設置場所候補を光都またはかくれ谷の2か所とした場合、その候補場所に対する町の見解を問う。	-	町 長

質問者	質問の要旨	揭示物	答弁を求める者
(3) 木村 公男	<p>1. 地域の強みを活かした新たな魅力の創出について (施政方針 P4 より)</p> <p>① 変化する農業について問う。 ・環境にやさしい有機農業を推進し地域ぐるみで生産から消費まで一貫した体制を構築するとともに食育を推進します。とあるが詳細を問う。</p> <p>② 2025年に向けての観光について問う。 ・大阪・関西万博を見据え、一般社団法人「かみごおり観光協会」と連携して運営団体の受け入れ態勢づくりを支援する。とあるが詳細を問う。</p>	-	町 長
	<p>2. 地域資源を活かした雇用の創出とにぎわいのあるまちづくり (施政方針 P13 より)</p> <p>① 智頭急行沿線での周遊ルートを造成する「ローカル鉄道を生かした広域周遊促進事業」へ参画し、上郡町への観光客の誘致拡大を図る。とあるが詳細を問う。</p>		
	<p>3. 地域で支え合い健やかに暮らせるまちづくり (施政方針 P9、P10 より)</p> <p>① 介護予防の充実について問う。 ・これまで実施している「ひきこもり支援推進事業」に加えて、包括的な支援体制を整備する重層的支援体制整備事業に取り組みます。とあるが詳細を問う。 ・地域支え合い推進協議体に生活支援コーディネーターを配置します。とあるが詳細を問う。 ・福祉資格取得助成事業や介護支援ボランティアポイント事業により介護人材の確保に取り組む。とあるが詳細を問う。</p>	-	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(4) 米田 浩樹	1. 産廃阻止に向けた町内外の連携を問う ① 赤穂市長・備前市長との産廃反対協議会について、半年の活動内容と今後の見通しを問う。 ② 「オーガニックビレッジ」宣言は巨大産廃最終処分場と共存できない。有機農業を上郡町だけではなく千種川流域市町に発展できないか。 ③ 縦割り行政を超えた町役場職員間の産廃問題での連携を問う。	有	町 長
	2. 「不登校支援員」について 「不登校児童生徒支援員」を中学校に配置する目的は。(施政方針 P3 より)	—	町 長 教育長
	3. 移住体験方針について 地域おこし協力隊の「民泊・移住定住推進」と従来からの移住体験について。(施政方針 P4、P15 より)	—	町 長
	4. 町内事業者の人材不足解消策について 県の奨学金返済補助事業を活用して積極的に呼び込む施策はできないか。(施政方針 P5 より)	—	町 長
	5. 公共交通の利用促進について ① 車の運転はできても歩くのが困難な方は今のコミバスは利用しにくい。自由下車等柔軟な活用ができないか。(施政方針 P8 より) ② 「JR との強固な関係」とは何か。利用が増える方策なのか。(施政方針 P8 より)	有	町 長
	6. ツリ山問題について 施政方針で全く触れていない。経緯と裁判の状況、再発防止策を問う。	—	町 長
	7. 子供たちの学力保障について ① 中学校の新入生テストの目的と分析結果、また、どのように活用しているのか。 ② ICT を活用の現状と今後の方向性は。また、教員の負担軽減につながっているのか。	—	教育長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(5) 澤田 正治	1. 町の課題解決のために町民が参画できる仕組み作りや、新たな活動への支援を進めますについて (施政方針 P3 より) ① なぜ参画が必要なのか問う。 ② 参画できる仕組みとは、具体的にどういうことを想定しているのか問う。 ③ 新たな活動への支援とはどういうことか問う。 ④ 町民によるボランティア参画、自治会による参画について問う。	-	町 長
	2. 上郡町ならではの強みを活かした農業や観光の振興を図りますについて(施政方針 P4 より) ① 上郡町ならではの強みとは何か問う。 ② 農業の振興の具体策について問う。 ③ 観光の推進の具体策について問う。	-	町 長
	3. V 町政運営の改革について (施政方針 P5、P6 より) ① ピュアランドの今後について問う。 ② 行政運営の効率化について問う。 ③ 職員の働き方改革について問う。 ④ 策定業務を業者に委託することの是非を改めて検討するについて問う。	-	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(6) 田渕 千洋	1. 空家対策について 空家の発生を予防するための施策を問う。	-	町 長
	2. プレコンセプションケアについて 若い世代が将来の妊娠に備えて健康づくりをする「プレコンセプションケア (プレコン)」について、取り組みを問う。	-	町 長 教育長
	3. 手話言語条例の制定について 手話を言語と認め、手話の普及と利用促進を目指す「手話言語条例」を本町でも制定すべきと考え、見解を問う。	-	町 長
(7) 松本じゅんいち	1. 発がん性などが疑われるピーファスと産廃最終処分場について ① 産廃処分場がある明石川流域で、水質検査を実施し、高濃度のピーファスを公表した県議に直接お話を伺った。処分場と水質汚染の関連性を問う。 ② 町民の将来の健康を確保するためにも、ピーファスの実態や危険性を把握する意図はあるのかを問う。 ③ 燃やして処分場に埋め立てるごみ対策を見直し、3R等の徹底で、官民共にごみ減量化に向け、実現と意気込みを問う。	-	町 長
	2. 有機農業について ① 町が先駆けて、有機農業産地づくり事業に取り組んだ将来像を問う。 ② 若者が安定した生活を築き、夢をもって有機農業に参加できる施策があるかを問う。 ③ 町民全体が協力し合い、有機農業の地産地消を実現させ、内外にアピールする町づくりが重要。今後の目標と具体策を問う。	-	町 長

質問者	質問の要旨	掲示物	答弁を求める者
(8) 河井 正人	1. 高齢化社会の対応について（施政方針 P9 より） ① 新しくできる「第9期かみごおり高年福祉計画」策定のポイントについて問う。 ② 専門職による訪問型の短期集中指導について問う。 ③ 「介護予防サービス卒業加算」について問う。 ④ 「認知症初期集中支援事業」について問う。 ⑤ 増加となる認知症高齢者の地域ぐるみの支援の具体策を問う。	—	町 長
	2. 中山間地における農地保全について（施政方針 P14 より） ① 農作放棄地の対策について問う。 ② 耕作放棄地の再生の補助金について問う。 ③ 有機農業者の育成・団地化に活用できないか。	—	町 長
	3. 太陽光発電について ① 太陽光発電施設の建設による近隣住民とのトラブルについて問う。 ② 景観や自然環境の破壊、山地での土砂の崩落等のリスクに対して行政の見解を問う。 ③ 安全安心で快適に住み続けられるための対策を問う。	—	町 長
(9) 井口まきのり	1. 施政方針について ① 観光について ・当町の観光についての考え方について問う。	有	町 長
	2. 一般産業廃棄物収集運搬業務について ① プロポーザルのあり方について問う。 ② 5年後の入札もしくはプロポーザルのあり方を問う。	有	町 長